

2021年度 日本工学院専門学校											
デザイン科/インテリアデザイン専攻											
総合実習3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	角田 光代/小林 絵里菜			実務経験	有	職種	インテリアデザイナー/ クリエイター				
授業概要											
この授業では、課題条件がある中で空間デザイン提案を行うが、実務を想定したワークフローで進め インテリアコーディネーターとしての仕事をリアルに理解できるようにする。寸法や空間サイズ感、商品知識、トレンドなど実務に必要な知識を高める。 (最終成果物：インテリアデザインコンペに応募)											
到達目標											
課題条件をもとに、テーマを設定しコンセプトを立てられる。他者にイメージがしやすい図面の作図ができる。インテリアエレメント、マテリアルの選定ができる。プレゼンテーションボード・マテリアルボードの制作ができ、他者に意図を伝えられる表現方法の幅を広げる。											
授業方法											
課題の理解、テーマ、シーンを立てる、コンセプト立案→インテリアエレメント、マテリアルの選定 →空間伝達方法(作図、3D、パースの作成)→プレゼンテーションボード、マテリアルボードの作成											
成績評価方法											
リサーチ 20% 制作準備と過程を評価する 課題完成度 50% 提出課題完成度を総合的に評価する 平常点 30% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
製図道具、ノートパソコンなど 資料は必要な時に配布											
回数	授業計画										
第1回	課題説明 / 課題条件の理解、インテリアデザインコンペ の取組みについて										
第2回	プランニング / アイデア出し、インテリア素材の使い方										
第3回	プランニング / アイデア出し、空間として捉えた場合どうなる？										
第4回	プランニング / アイデア出し、空間として捉えた場合どうなる？										
第5回	商品選定 / マテリアル選定										
第6回	商品選定 / マテリアル選定										

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科/インテリアデザイン専攻	
総合実習3	
第7回	提案検討、作図、制作 / パース、模型、CGなど 立体的に伝わる方法で制作
第8回	提案検討、作図、制作 / パース、模型、CGなど 立体的に伝わる方法で制作
第9回	提案検討、作図、制作 / パース、模型、CGなど 立体的に伝わる方法で制作
第10回	提案検討、作図、制作 / パース、模型、CGなど 立体的に伝わる方法で制作
第11回	プレゼンテーション / 応募条件に従った形式にボードをまとめる
第12回	プレゼンテーション / 応募条件に従った形式にボードをまとめる
第13回	プレゼンテーション / 応募条件に従った形式にボードをまとめる
第14回	プレゼンテーション / 応募条件に従った形式にボードをまとめる
第15回	仕上げ、応募 / ボード印刷、貼パネにはる、応募用紙をつける